

## 空手道

全国大会へ、4度目の出場

酒瀬川航平君 木山中3年

6月13日、菊池市総合体育館で開催された第6回九州中学生空手道大会で、酒瀬川航平君(杉堂)が見事優勝し、8月14日、15日に宮城県で行われた第18回全国中学生空手道選手権大会に出場しました。

小学1年生から空手を始めている酒瀬川君。小5・小6・中1で既に全国大会を経験し、3回戦出場が今までのベスト記録です。住永町長の「全国大会でも絶対勝つという強い気持ちを持って頑張ってください」という励ましに、「ベスト8を目指して頑張ります」と目標を語っていました。



全国大会でも活躍の期待される酒瀬川君(前列右)

## サッカー

個人技と堅守で九州大会へ

益城ビッグウェーブ



全国大会出場を目指す益城ビッグウェーブの選手たち

第17回全国クラブチームサッカー選手権熊本県大会が6月20日から7月11日にかけて開催され、益城ビッグウェーブが見事、7年ぶり4回目の優勝を果たし、9月に福岡県で開かれる九州大会の切符を手に入れました。

チームは、益城中・木山中サッカー部OBを中心に構成され、ジュニアサッカーチームの指導者としても多数活躍しています。攻撃陣は、元日本高校代表の永田真志選手(広崎4町内)を軸に個人技とスピードでゴールを狙い、守備陣は、主将の松本和朗選手(平田上)を中心に堅守を誇ります。水口浩介監督(寺中)は、「九州大会では、応援していただいている皆さんのためにも、初戦を突破して全国出場を目指します。4度目のチャレンジで必ず『夢』を実現したい」と意気込みを語っていました。

## 本場のプレーを体感しました

プロ選手が町内小・中学生にバスケットボール教室



パスやドリブル、シュートなど、直接指導を受けることができました



最後はみんなで記念撮影

8月7日、熊本県バスケットボールサマーフェスティバルの一環で来熊したNBA独立リーグ所属「バンクーバーボルケーノーズ」の選手たちによる「バスケットボール教室」が、町総合体育館で開催されました。

教室に先立ち選手たちは、試合形式の練習でロングシュートやダンクシュート、華麗なパス回しを披露。町内小・中学生や保護者など約200人が、本場のバスケットボールを体感しました。その後、子どもたちは、選手たちからパスやドリブルなどの基本練習を直接教わり、真剣な中にも和やかに交流を深めていました。